

令和7年度 第1回医学部倫理委員会 議事録

日 時： 令和7年04月08日(火) 17:00 ~17:30

場 所： Web会議

出 席： 津谷委員長、垣見副委員長、松本委員、吉村委員、西郷委員

(外部委員) 村中委員、加藤委員、仲間委員、川井委員、川口委員、奥野委員、濱本委員 計
12名

欠 席： 中川委員 計1名

陪 席： 光富特別招聘研究教授、平瀬准教授、佐藤技術科長代理、三宮、江藤

【ご挨拶】

今年度より、法学部 土屋委員の後任として、経済学部 村中委員が追加となり、ご挨拶があった。

【審査事項】

1. (No.R06-234)「食道癌患者における術前の呼吸筋トレーニングが嚥下機能に及ぼす影響についての
Single-blind randomized controlled trial:第2相試験」に関する審査

審議に先立ち、申請内容について水澤 裕貴（リハビリテーション部）から概要説明がなされた。

審議の結果、承認となった。

【報告事項】

- 迅速審査（新規・9件・変更30件）について、報告があった。

新規									
R06-221	R06-224	R06-225	R06-227	R06-222	R06-230	R06-244	R06-226	R06-246	

変更									
R05-043	31-063	R02-065	R02-171	R03-098	R04-165	R04-229	R05-170	R05-214	R06-135
31-167	28-011	28-137	28-241	31-085	R02-283	R02-315	R03-038	R03-185	R03-201
R04-089	R04-119	R04-231	R05-027	R05-090	R05-188	R05-205	R06-039	R06-142	R06-200

- 実施（進捗）状況報告（臨床研究他67件・遺伝子研究25件）について、報告があった。

臨床研究									
21-094	26-131	26-259	27-072	28-090	28-189	28-252	29-021	29-081	29-165
29-202	29-208	29-234	30-118	30-128	31-002	31-085	31-117	31-172	31-176
31-182	31-191	R02-105	R02-133	R02-194	R02-241	R03-001	R03-179	R03-237	R03-254
R03-272	R03-303	R04-013	R04-048	R04-054	R04-058	R04-063	R04-081	R04-088	R04-107
R04-130	R04-168	R04-168	R04-195	R04-198	R04-199	R04-202	R04-225	R04-255	R05-026

R05-056	R05-057	R05-065	R05-084	R05-084	R05-098	R05-130	R05-159	R05-168	R05-175
R05-179	R05-190	R06-001	R02-196	R04-211	31-154	R02-210			

遺伝子研究 18-046 19-018 20-059 21-044 21-045 21-047 22-043 22-114 25-003
27-099 30-204 31-139 31-262 31-270 R02-065 R02-247 R03-015
R03-187 R03-255 R03-265 R03-267 R04-009 R04-197 R04-215 R05-158

- 終了（中止・中断）報告（臨床研究 31 件・遺伝子研究 3 件）について、承認された。

臨床研究									
30-192	R06-144	28-134	29-190	30-095	31-117	31-187	31-229	R02-029	R03-148
R03-268	R04-004	R04-019	R04-025	R04-050	R04-123	R04-148	R04-171	R04-188	R04-251
R05-025	R05-076	R05-121	R05-123	R05-140	R06-073	R06-214	26-063	R04-097	R04-173
R05-149									

遺伝子研究 24-112 R03-144 R03-145

- 安全性情報報告等に関する報告：なし
- 逸脱報告等に関する報告（臨床研究 4 件・遺伝子研究 1 件）について、承認された。
遺伝子研究 R02-171 ※審議の結果、承認となった。

その他

- 事前審査委員会事務局業務について（臨床研究センター・平瀬）：年度末に事務局員 2 名の退職があった。新メンバーを補充していただいたが、当該メンバーのトレーニングが終了するまでに時間を要する。従前の綿密な事前審査の維持は困難であり、簡略化した報告書の添付を行うこととしたい。併せて、事前審査のマンパワー不足により、これまでは書面審査で対応していたもののうち、通常の委員会審議の場で議論していただく案件も増える可能性がある。
…すべての委員より、ご承諾いただいた。

以上